

お知らせ

原子力安全・保安院からの指示文書に基づき、根本原因・再発防止対策等を取りまとめて報告しました

当社は7月に、1号機高圧注水系に係る保安規定違反事象および3号機補助ボイラーの運転時間超過などについて、原子力安全・保安院より、根本原因の究明および再発防止対策の策定を行うとともに、組織的な共通要因を踏まえた全社的な対応策を策定するよう指示文書を受領しました。(事象の概要は、発電所だより8月号でお知らせしています。)

この件につきまして、当社では根本原因・再発防止対策等を取りまとめて、9月18日と29日に原子力安全・保安院に報告しました。

報告した概要は以下のとおりです。

1. 1号機高圧注水系に係る保安規定違反事象の再発防止対策

定期検査以外で原子炉を停止した場合の制御盤監視や、機器の作動試験のやり方を明確にするとともに、その後の原子炉起動にあたっての運転手順を充実していきます。

2. 3号機補助ボイラーに関する不適合事象の再発防止対策

運転時間を管理するために必要な項目や手順を明確に定めます。また、重要な情報を組織内および組織間の十分なコミュニケーションにより確認していきます。

3. これまでに発生した不適合事象の組織的な共通要因を踏まえた対応策

分析の結果、以下の2つの要因がありました。

- ・現場管理が適切に機能するために必要な仕組みの整備が不十分
- ・内部コミュニケーションが不十分

これらを踏まえ、これまで進めてきた発電所の管理職が管理する範囲を適正なものに見直すための検討を加速するとともに、上下間、組織横断的に必要なコミュニケーションが図れるような対策を講じます。

当社では、今後策定する具体的な対策実施計画を確実に実施し、浸透・定着を図るとともに、発電所の安全・安定運転に万全を期してまいります。(報告書の概要は当社ホームページでご覧いただけます。)

トピックス

2号機が発電を再開し、1・2・3号機全てが発電をしています

9月27日、第10回定期検査中の2号機が発電を再開しました。

今回の定期検査では、通常の点検作業の他、耐震裕度を高めるため、自主的に安全上重要な配管・電路類の支持構造物の据付など(約900箇所)を実施しました。

この2号機が発電再開により、約1年7ヶ月ぶりに1・2・3全号機での発電となりました。



▲発電所全景

ふれあい

おながわ秋刀魚収穫祭に当社も参加しました

9月20日、女川魚市場前で「おながわ秋刀魚収穫祭2009」が開催されました。

当社では、エネルギークイズにお答えいただき、抽選で賞品が当たるコーナーや、IHクッキングヒーターによるさんま料理の実演・試食コーナーを設置し、来場された皆さまにお楽しみいただきました。

また、当日は女川湾内クルーズも行われ、多くの皆さまに海から発電所をご覧いただきました。



▲ごろたん風船の無料配布なども行い、多くの皆さまにお楽しみいただきました

【発電所の運転状況(9月末現在)】

号機	運転状況	主な動き
1号機	運転中	順調に運転しています
2号機	調整運転中	9月27日に発電を再開しました
3号機	運転中	順調に運転しています

お知らせ

第8回東北電力図画コンクールの一次選考通過作品を
女川原子力PRセンターに掲示しています

当発電所主催の第8回東北電力図画コンクール「想像の海の生きものたち」に、県内の小学生以下のお子さんたちから合計4679点のご応募をいただきました。

全応募作品について審査委員による一次選考を行い、155作品が通過しました。

一次選考通過作品は、10月3日より女川原子力PRセンターにて展示し、ご来館の皆さまによる投票審査を実施中です。

ぜひこの機会に子どもたちの想像力あふれる作品をPRセンターでご覧ください。



▲昨年の一次選考通過作品展示の様子：今年も力作揃いの一次選考通過作品を展示しています

お知らせ

女川原子力PRセンターにて「スイートガーデン収穫祭」を開催します

11月1日10時から15時まで、女川原子力PRセンターにおいて、毎年恒例の「スイートガーデン収穫祭」を開催します。

今年は、りんご・だいこんの収穫体験のほか、スイートガーデンで収穫したさつまいもの焼きいも試食サービスやいも煮の試食サービスなどのイベントを用意しています。

ご家族・ご友人お誘いあわせの上、ぜひスイートガーデン収穫祭にお越しください。



▲昨年の収穫祭の様子：今年もりんごなどの収穫をご体験いただけます

* ヨーロッパの電力輸出入事情 *

ヨーロッパでは、各国をつなぐ送電網、天然ガスのパイプラインが整備され、どの国でも電気・ガスの輸出入ができるようになっています。

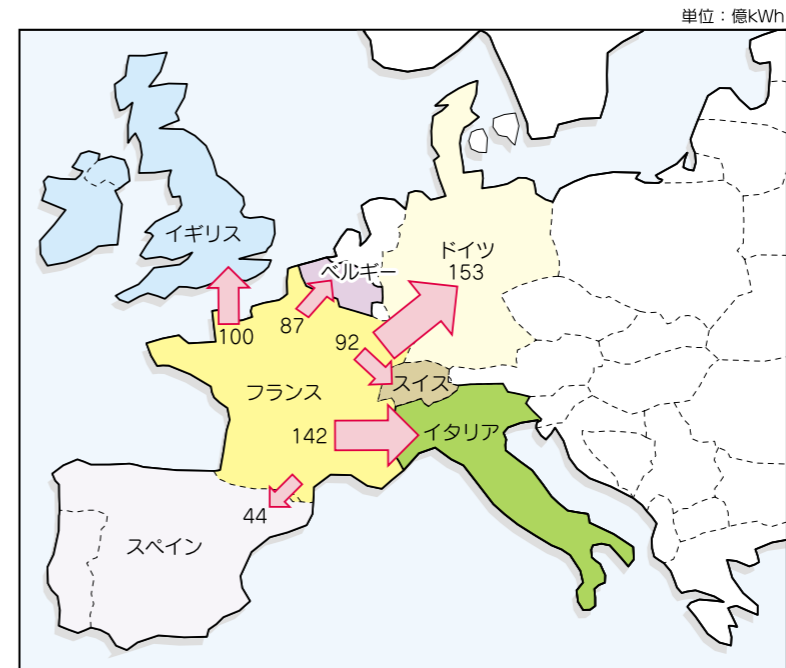
フランスは、発電電力量の約8割を原子力発電で発電しており、ヨーロッパ各国に電力を輸出しています。

一方日本は島国であり、海外との送電線や大規模なガスパイプライン網がありませんので、国内で使用する電気は国内で発電する必要があります。



フランスを中心とした電力の輸出入

(2006年)



フランスからの輸出電力量(A)	618億kWh
フランスの発電電力量(B) (送電端)	5,491億kWh
輸出比率(A/B)	11%

(注) 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

出典：「原子力・エネルギー」図面集2009年版